算数オンライン塾8月18日の問題 -規則性-

異なる数が一列に並んでいる。この並んでいる数に対して,以下のような作業 をする

①最初の数と2番目の数をくらべて、2番目の数のほうが小さいときだけ、その2つの数の場所を入れかえる。

次に、2番目の数と3番目の数についてくらべて、3番目の数のほうが小さいときだけ場所を入れかえる。このくらべることを順にくりかえし、列の最後まで行う。

- ②最初の数から最後の数の1個前までの数について、①と同じ作業をする。
- ③最初の数から最後の数の2個前までの数について、①と同じ作業をする。
- ④以下,作業の対象にする部分菅1個ずつ減らしながら,①と同じ作業をくり返す。
- ⑤作業の対象にする部分が2個になったら、1番目の数と2番目の数をくらべて、2番目の数のほうが小さいときだけ場所を入れかえる。そして作業はすべて終わりとなる。たとえば、1、4、3、2、5という5個の異なる数の列についての①の作業は右のようになる。くらべることを4回、人れかえを2回行った。
- 1 4 3 2 5 入れかえない 1 4 3 2 5 入れかえる 1 3 4 2 5 入れかえる 1 3 2 4 5 入れかえない

②については、列の中の「1,3,2,4」という部分に

対して ①と同じ作業を行うことになる。このようにして、作業の対象 にする 部分を 1 個ずつ減らしながら、作業の対象にする部分が 2 個になるまで作業を くり返すことになる。

- (1) 1, 6, 5, 2, 3, 4 という列について①の作業だけが終わったとき, 列の最後の数はいくつですか。また, 入れかえは何回行いましたか。
- (2) 10, 7, 2, 9, 4, 3, 1, 6, 5, 8 という列について、①~⑤の作業をすべて行う。作業がすべて終わったとき、入れかえは全部で何回行いましたか。
- (3) 30 個の異なる数を 1 列に並べ、①~⑤の作業をすべて行う。作業がすべて終わったとき、数をくらべることは全部で何回行いましたか。

【式と考え方】

(1)	数	回数	
(2)		(3)	